2024年

北海道地方 12月の天候

2 O 2 5 年 1 月 7 日 札幌管区気象台 気象防災部 予報課

概況

── 冬型の気圧配置が続き低温。日本海側は多雪。オホーツク海側と太平洋側では顕著な多照 ──

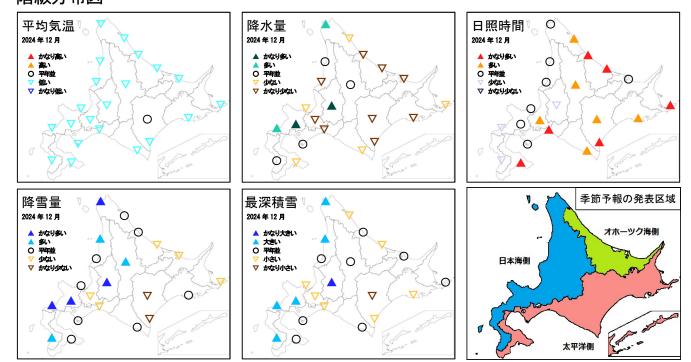
12月は、冬型の気圧配置となった日が多く、寒気の影響を受けやすかった。このため、北海道地方とすべての地域で気温が低く、12月としては4年ぶりの低温となった。また、日本海側では降雪量が多かった。低気圧や前線の影響を受けにくかったため、オホーツク海側と太平洋側では降水量がかなり少なく、日照時間はかなり多かった。太平洋側の日照時間の平年比は、1946年の統計開始以降、12月として多い方から第1位の記録となった。

上旬: 低気圧や前線の影響を受けにくくかったため、北海道地方とすべての地域で降水量が少なく、オホーツク海側と太平洋側で日照時間が多かった。一方、日本海側では、4 日以降は冬型の気圧配置が続き、曇りや雪の日が多かったが、降水量は少なかった。

中旬: 冬型の気圧配置が強まりやすく、低気圧の影響を受けにくかったため、日本海側では曇りや雪の日が多く、オホーツク海側と太平洋側では晴れの日が多かった。このため、降水量は日本海側で多く、オホーツク海側と太平洋側で少なかった。降雪量は、日本海側でかなり多かった。日照時間は日本海側でかなり少なかった一方、太平洋側でかなり多く、オホーツク海側で多かった。気温は、真冬並みの寒気が流入した影響により、オホーツク海側でかなり低く、北海道地方と日本海側および太平洋側では低かった。

下旬: 冬型の気圧配置が強まりやすかったが、期間の初めは冬型の気圧配置が緩み、日本海側では晴れた所が多かった。このため、日本海側の日照時間はかなり多かった。また、オホーツク海側と太平洋側でも晴れた日が多かったため、日照時間は多く、降水量は少なかった。気温は、寒気の影響を受けやすかったため、北海道地方とすべての地域で低かった。

階級分布図



- ※ 本資料では、次のような階級を用いる。「低い(少ない、小さい)」「平年並」「高い(多い、大きい)」の階級は、1991~2020年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めている。また、値が1991~2020年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い(かなり少ない、かなり小さい)」「かなり高い(かなり多い、かなり大きい)」と表現する。
- ※ 概況欄における気温の高い・低い、降水量と日照時間の多い・少ない、積雪深の大きい・小さいという記述は、前項の階級を基準とする。かなり高い・かなり低い、かなり多い・かなり少ない、かなり大きい・かなり小さいについても同様。
- ※ データは速報値であり、後日変更される場合がある。

月の統計値(地域平均)

	平均気	温	降水量	1	日照時	間	降雪量	
	平年差(℃)	平年差(℃) 階級		平年比(%) 階級		階級	平年比(%)	階級
北海道地方	-1.0	_	69	_	107	+	95	0
日本海側	-1.0	_	103	0	93	0	121	+
オホーツク海側	-1.0	_	51		124	++	88	0
太平洋側	-0.8	_	35		115	++	65	_

旬の統計値(地域平均)

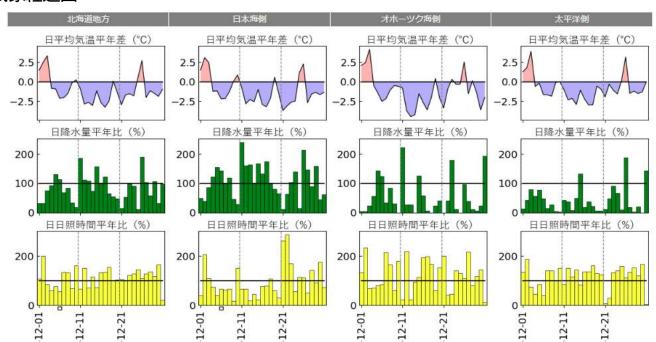
L G	平均気	温	降水量	<u> </u>	日照時	間	降雪量	
上旬	平年差(℃) 階級		平年比(%)	階級	皆級 平年比(%)		平年比(%)	階級
北海道地方	0.0	0	58	_	102	0	77	0
日本海側	0.0	0	86	_	80	0	108	0
オホーツク海側	+0.1	0	44	_	133	+	78	0
太平洋側	0.0	0	31	_	113	+	37	_

中午	平均気	温	降水量	<u> </u>	日照時	間	降雪量	
中旬	平年差(℃)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級
北海道地方	-1.8	_	79	_	91	0	104	0
日本海側	-1.6	_	130	+	52		143	++
オホーツク海側	-2.3		54	_	122	+	91	0
太平洋側	-1.8	_	30	_	124	++	63	0

	平均気	温	降水量		日照時	間	降雪量		
下旬	平年差(℃)	階級 平年比(%)		階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級	
北海道地方	-1.1	_	69	_	125	++	97	0	
日本海側	-1.5	_	94	0	140	++	113	0	
オホーツク海側	-1.0	_	56	_	117	+	92	0	
太平洋側	-0.6	_	44	_	109	+	80	0	

注)・数値は、地域内の気象台等(日本海側10地点、オホーツク海側4地点、太平洋側8地点で北海道地方全体で22地点)の観測値の平年差または平年比の平均を示す。階級の++は平年よりかなり高い(多い)、+は平年より高い(多い)、0は平年並、-は平年より低い(少ない)、--は平年よりかなり低い(少ない)を示す。

気象経過図



注)グラフ横軸(日付)の□、▲、×は、該当する日の地域平均データ作成においてそれぞれ、欠測となった地点を含む場合、欠測となった地点が一定割合以上の場合、全ての地点が欠測の場合であることを示す。

月の統計値(地点別)

	平均気温		降水量			日照時間			降雪量			最深積雪			
官署名	本年。	平年差	階級	本年	平年比	階級	本年	平年比	階級	本年	平年値	階級	本年	平年値	階級
	°C	°C		mm	<u>%</u>		h	<u>%</u>		cm	cm		cm	cm	
札幌	-1.9	-1.0	_	54.0	47		91.3)	110	+	82	113	_	29	47	_
稚内	-3.2	-1.1	_	138.0	122	+	24.1	85	0	168	122	++	59	39	+
北見枝幸	-4.3	-1.2	_	69.0	68	_	91.5	129	+	133	139	0	43	52	_
旭 川	-5.5	-1.3	-	92.5	90	0	67.2	116	+	171	158	+	55	58	0
留萌	-2.3	-0.8	-	70.5	59		30.0	101	0	131)	147	0	37)	47	0
羽幌	-2.7	-1.0	_	159.5	106	0	29.1	90	0	195	154	+	77	54	+
岩見沢	-4.0	-1.4	-	256.5	178	++	49.2	71	_	346	200	++	127	74	++
倶知安	-4.3	-1.2	_	319.5	147	++	37.4	96	0	347	253	++	145	99	+
小 樽	-2.3	-1.2	_	117.5	77	_	61.7	105	0	145	142	0	43	54	_
寿 都	-1.2	-0.9	_	163.5	118	+	19.6	74	_	158	108	++	44	32	+
網走	-3.3	-0.9	-	24.5	39		122.9	105	0	52	71	-	26	29	0
紋 別	-3.6	-1.0	-	26.0	44		129.0	136	++	60	75	-	19	28	-
雄 武	-4.4	-1.1	-	32.5	52		113.0	126	++	85	83	0	27	36	0
釧路	-2.9	-1.0	_	11.5	20		194.6	111	+	19	26	0	6	17	_
根室	-1.3	-0.8	_	15.5	26	_	177.6	117	++	16	28	_	11	15	0
帯広	-3.3	+0.5	0	3.5	7		192.9	112	+	9	51		8	36	
広 尾	-1.8	-0.5	_	7.5	8		188.0	126	++	12	60		8	35	_
室蘭	-0.4	-0.9	_	53.5	81	0	65.9	93	0	27	27	0	9	9	0
苫小牧	-2.5	-1.3	_	17.5	31		157.3	123	++	13	29	_	8	14	_
浦河	-1.1	-1.2	_	26.0	44	_	136.3	120	+	26	28	0	8	10	0
函館	-1.3	-1.2	_	57.0	60	_	111.1	121	++	92	79	0	25)	22	0
江 差	1.0	-0.6	_	98.5	90	0	26.9	81	_	59	49	+	18	13	+

- 注)・地域内の気象台等(日本海側10地点、オホーツク海側4地点、太平洋側8地点で北海道地方全体で22地点)の数値。
 - ・平年値は1991~2020年の30年間の平均値。
 - ・階級の++は平年よりかなり高い(多い、大きい)、+は平年より高い(多い、大きい)、0は平年並、-は平年より低い(少ない、小さい)、-は平年よりかなり低い(少ない、小さい)を示す。
 - ・「)」付きの値は欠測を含む。「]」付きの値は一定の割合以上の欠測を含む。

月統計値の順位値更新一覧(第3位まで)

期間	要素	順位	地点	本年	平年差(比)	これまでの1位(年)	統計開始年
12月	月降水量(多い)	第2位	岩見沢	256.5 mm	178 %	299.0 mm (2020)	1946
	月降水量(少ない)	第1位	広尾	7.5 mm	8 %	8.0 mm (2020)	1958
		第2位	留萌	70.5 mm	59 %	67.5 mm (1995)	1943
			帯広	3.5 mm	7 %	0.0 mm (2020)	1892
		第3位	苫小牧	17.5 mm	31 %	1.0 mm (2020)	1942
	月間日照時間(多い)	第1位	紋別	129.0 h	136 %	127.5 h (1986)	1956
		第3位	苫小牧	157.3 h	123 %	160.2 h (1970)	1942
			広尾	188.0 h	126 %	189.2 h (2002)	1958
	月最深積雪(大きい)	第3位	岩見沢	127 cm	172 %	142 cm (2020)	1946

注)・地域内の気象台等(日本海側10地点、オホーツク海側4地点、太平洋側8地点で北海道地方全体で22地点)の数値。